

チーム名

大好き トンボ

中央図書館長賞

参加者：お父さん、お母さん、子ども（小学6年、小学4年）

〈読んだ本〉

〈本を書いた人〉

かあちゃん取扱説明書

いとう みく／作 佐藤 真紀子／絵

〈感想〉

- ・私が小3の時に読んで、「確かに！！」と思える所がたくさんあったので、弟に読んだらおもしろいよとオススメした。（子ども：小学6年）
- ・お父さんが教えてくれたかあちゃんの扱い方を哲哉も試してみて、それがうまくいくところがおもしろい。（子ども：小学4年）
- ・すべて分かってのせられている父ちゃんも母ちゃんも、みんな仲が良いからこそ！！なんだと思った。最後の警告が一番コワイ！！（父）
- ・どここの家庭もかあちゃんが家族の取扱いが一番上手で、家族のことを一番見ているのはかあちゃん！！一緒だなと思った。（母）

〈「うちどく」をやってみた感想〉

お母さんのいない所で、うちではどうやったらお母さんの扱いがうまくいか話したりしました。お母さんの様子をしっかり見るのが大事だと。しっかり見ることは、相手を知り、気持ちを考えたりすることにもつながるね…とみんなで話し合いました。